

海事資料 FAX 短信

(財)日本海事広報協会

・海事情報部 TEL 03-3552-5035 FAX 03-3553-6580

ホームページアドレス <http://www.kaijipr.or.jp/> E-mail jo-ho@kaijipr.or.jp

このFAX短信は、海運、造船、港湾、港運など海事関係団体が最近発行した機関誌や海事関係資料の主な項目、海事団体のイベント情報などをご紹介します。

海のイベント情報等

・『こども折り紙教室』参加者募集

開催日時：平成22年1月12日、午後2時～4時

募集対象：小学生1年生～3年生及び同伴の保護者

募集定員：30名

講師：日本折紙協会 講師 永田文夫氏

参加費：入館料のみ（小学生は無料）

製作作品：「ペンギン」、「水を飲む小鳥」、「氷川丸」

会場及び予約申込み：日本郵船歴史博物館（横浜市中区海岸通3-9）

交通：みなとみらい線「馬車道」駅下車 6番出口から徒歩2分

その他：開館時間 午前10時～午後5時（最終入館は4時半まで）

入館料は一般500円、中高生300円

問合せ先：日本郵船歴史博物館 045-221-1923

機関誌・広報誌等

「海と安全」No.543号

特集 船員の健康管理と疾病予防対策について

日本海難防止協会 03-3502-2231

「大阪港」11月号

特集 パネルベイ&バッテリーベイ

大阪港振興協会 06-6615-7600

「mi/n/na/to」vol.14

東京湾に美しい「海」を再び！

港湾空間高度化環境研究センター

03-5408-8291

「海上保安新聞」11月26日号

航路標識 75%太陽光、風力で

海上保安協会

03-3297-7580

「Ship & Ocean Newsletter」No. 223

バイオロギング研究の動向

シップ・アンド・オーシャン財団 03-3502-1828

「KAIUN」12月号

特集 船舶管理を取り巻く環境変化と
今後の方向性

日本海運集会所 03-5802-8365

日本海事広報協会の
旬刊紙「海上の友」

12月11日号の主な記事

◆アデン湾 海賊対策

国際運輸労連船員部会が新しいITF
ポリシー・ステートメントを配信

◆感動を重点に選定 社会貢献支援財団

常陸宮同妃両殿下がご臨席

◆日本とフィリピン 荒波を越えた交流史

マニラに右近像

上智大学非常勤講師 田中和彦

◆「夢・希望」をテーマに！！

第1回日本ドキュメンタリー動画祭

日本財団

◆日中で外航政策課題の情報を交換

第2回日中海運政策フォーラム開催

◆海賊問題に適切な対処を！

海事振興連盟

「海上の友」購読料

年間10,323円

1ヶ月860円（税・送料込）

日本海事広報協会の

隔月刊誌「LA MER」

11月／12月号の主な記事

◆特集 歴史の陰に船あり

海を越えた人と人のつながり

「エルトゥール号」

明治維新の舞台となった土佐藩船

災害と船の活躍 ほか

◆連載

シリーズ外航船／内航船

「海の不思議」を追って 土井全二郎

海族の系譜

山田吉彦

名船発掘 「紀洋丸」 ほか

「LA MER」 定価700円（税込）

・ご購読申込は、全国有名書店

又は弊協会まで。

・定期購読も承ります。